

令和8年1月15日



発行所

常磐南小学校

電話 46-2005

FAX 46-2048

— 第64号 —

2026.1.27

AIの学び

校長 林 幸康

先日、少し離れたショッピングセンターへ出かける前に、目的の店が入っているかどうかを確かめようと、スマートフォンでAIに尋ねました。AIは「あります」と答えたため安心して出かけましたが、実際にはその店は見当たりませんでした。どうやらAIが誤った情報を提示したようです。

こうしたAIによる「もつともらしい嘘（ハルシネーション）」は、今や大きな社会課題となっています。では、なぜAIは、分らないことを素直に「分らない」と言えないのでしょうか。

米国のオープンAI社は、「生成AIは、『分りません』と回答するより、嘘を答えた方が高く評価される仕組みだったから」と説明しています。生成AIが「学習」する上でのモチベーションは、「人間からより高く評価されること」なので、それに合わせて積極的に嘘をつくようになったのです。同社は「チャットGPT」の開発において、人間からの質問にAIが正解した場合は評価点を与え、不正解の場合は点を与えないという方式をとっていました。「分らない」は正解ではないので、評価の対象にはなりません。そのためAIは、適当に嘘をついて、たまたま正解である可能性に賭けた方がよいという判断をしたのです。その後、評価方法を改善したことで嘘は減りましたが、同時に正解率も下がったといえます。これは、AIが真の意味で内容を理解し、正解を導く能力そのものが向上したわけではないことを物語っています。

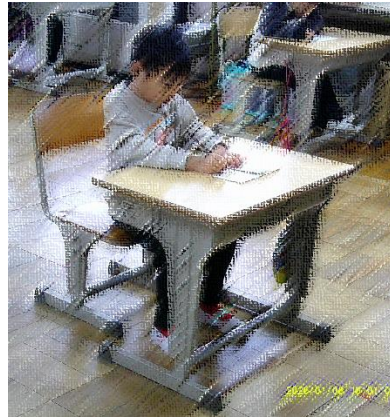
かつて英語学者の渡部昇一先生は、学びにおいて最も大切なのは「知的正直」であると説きました。その核心は「分らないのに、分かったふりをしない」という姿勢にあります。情報の真偽が曖昧な現代だからこそ、私たちはAIの利便性を享受する一方で、自らの「無知」を認める勇気を忘れてはなりません。分らないことを「分らない」と言える誠実さ。そこから始まる問いこそが、機械には真似できない、人間ならではの「学び」の原点ではないでしょうか。

校内書き初め会

がんばったかきぞめかい

一年

かきぞめかいにむけて、たくさんれんしゅうをしてきました。きれいに字がかけなかったり、まちがえちやったりしてむずかしかったです。ほんばんでは、いままでたくさんれんしゅうしてきたからがんばらなくちやとおもってぜんりよくでがんばりました。そしたら、いちばんきれいな字がかけたのでうれしかったです。



【初めての書き初め会】

もつと上手く書けるようになりたい

二年

一月八日に書きぞめがありました。きんしょうやぎんしょうはとれず、とてもくやしかったです。しゅうちゅうして字を書くことができました、自分なりにはよくがんばれたと思います。このけいけんから、字をもつと上手に

書きたいという気持ちが強まり、家でかん字をていねいに書くれんしゅうをはじめました。これからもどりよくをつづけていきたいです。

金賞を目指した書き初め大会

三年

ぼくは、去年書き初め会で銀賞でした。今年は金賞をとれたらいいなと思いました。そのため正月に習字教室で一週間命練習をしました。本番でも一文字一文字ていねいに集中して書きました。がんばったので書き終わった時とてもつかれました。次の日、先生から、「尚悟さん、金賞だよ！」と言われてすごうれしかったです。来年も金賞を目指してがんばりたいです。



【初めての毛筆での書き初め】

がんばった書き初め会

四年

わたしは、書き初め会に向けて冬休みも家で練習をがんばりました。特に気を付けたことが二つあります。一つ目は、一画一画手本をよく見て書くことです。「春」は、左はらいと右はらいがとてもむずかしかったけれど、たくさん練習したのでバランスよく書けるようになりました。二つ目は、文字の中心に気を付けて書くことです。書き初め会の始めは、きんちようしてどきどきだったけれど、最後まで集中して書きました。五年生になると、むずかしい文字になるけれど、がんばりたいです。

初めての書き初め

五年

ぼくは初めて書き初めをやり、難しさと楽しさを感じました。書き初め会に向けて、冬休みに初めて習字セットを使いました。書いている間、ずっと筆を立てておかないといけなかったところが一番難しかったです。ぼくはまだ、筆の使い方に慣れていないので、そのルールを守るのに必死でした。しかし、一枚書き終わるころには、筆で書くことがとても楽しいと思うようになりました。まだ習字のことについて知らないことが多けれど、きれいな気持ちのこもった字を書いていきたいです。

小学校最後の書き初め会

六年

わたしは、今までの書き初め会では入賞することができていたので、最後も入賞したいと思って臨みました。練習では、思い通りの字がなかなか書けず、どんどん不安になりました。本番、きんちようで筆がふるえてしまい、練習の時よりも字のバランスが悪かったため、今年は無理かなと考えました。時間的にもあと一枚という時、深く深呼吸をすると、硬くなっていた体が楽になり、リラックスして文字を書くことができました。書いた中でも一番お手本の字のように書くことができたので、自信をもって提出することができました。結果は金賞をとることができたのでうれしかったです。中学校でもきれいな字を書いていきたいです。



【小学校最後の書き初め】

◆校内書き初め展◆

【二年】

金賞

銀賞

【三年】

金賞

銀賞

【四年】

金賞

銀賞

【五年】

金賞

銀賞

【六年】

金賞

銀賞

【硬筆の部】

金賞

銀賞

【硬筆の部】
入選

三年
四年
五年
六年

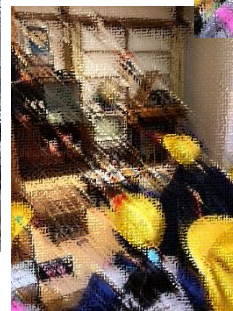


三年 社会見学

学びの社会見学

三年

アピタの見学では、バックヤードに入り、荷物を運ぶエレベーターに乘坐してもらいました。毎日、たくさんの荷物がとどくことが分かりました。店長さんに、お客さんが多い時間をしつ問しました。お昼前ころと夕方ということが分かりました。商品が売れるために工夫していることも教えてもらいました。その後、買い物学習をしました。自分でセルフレジを使っておかしを買うことができて、楽しくてたまりませんでした。



ワクワクした社会見学

三年

アピタでは、仕入れた商品を全部売するためにいろいろな工夫をしていることを店長さんに教えてもらいました。りぶらのむかし館では、電気がなかった時代の家の中の様子を見せてもらい、見たことがない道具がいっぱいあってびっくりしました。中消防署ではレッドサラマンダーを見てかっこいいと思いました。災害が起きたときに出勤する大きな消防車の中も見せてもらいました。楽しい勉強の一日になりました。

三年 バードウォッチング

二回目のバードウォッチング

三年

一回目は五月にあり、春の鳥を見ることができ、今回は冬の鳥を見ることができました。立石さんがさまざまな野鳥の特ちょうを教えてくださいました。ぼくは、ハシボソカラスとハシブトカラスがいんしょうにのこりました。くちばしが細いか太いかと、鳴き方で見分けがつくことが分かりましたからです。今までカラスは全て同じ種なんだと思っていたので知れてよかったです。分かりやすく教えてくださった立石さんに感謝です。



【立石先生とバードウォッチングをする3年生】

四年 防災学習

ぼうさいと命を守る学習

四年

そう合的な学習の時間に、ぼうさいについて学習し、自助・共助・公助・互助があることを知りました。自助と公助は、ぼくたちでも取り組むことができることも分かりました。ひなん訓練は自助です。一月十四日のひなん訓練は、南海トラフ地しんが起きても落ち着いてひなんできるように、おはしもてに気を付けて取り組みました。地いきの人たちと助け合うことが公助です。ぼくにできることは、ひなん所で荷物を運ぶことです。学んだことを家族にも話して、さいがいにもなりたいです。



【チーム学習での話し合い】

避難訓練

一月十四日の長放課に地震による避難訓練を行いました。日本のあちこちで頻発している地震は、いつ何時この地で起こることも限りません。ですから、子どもたちにも予告をせず、地震による避難訓練を行いました。

子どもたちの避難の様子は素晴らしく、運動場で遊んでいた子たちは、建物から離れてシェイクアウトの姿勢をとっていました。校舎の中には、無言で真剣に避難することができました。

本当に起こった時には、この訓練を生かして欲しいと思います。



【避難訓練の様子】

お知らせ

【三月】

卒業を祝う会

三学期保護者会（希望制）

九日（月）～十三日（金）

卒業証書授与式

十九日（木）

修了式

二十四日（火）

六日（金）



常南の心

つながりがくれる力

六年担任



昨年度、私は一年生の担任をさせてもらいました。子供たちはひらがな一文字ずつを一生懸命書き、うまくできないことがあると涙を流すこともありました。そんなことを思い出しながら、今は六年生の担任をしています。難しい言葉で会話ができた、下学年のお世話をしたりする姿は「大きく変わった」という一言では言い尽くせないほどの変化です。ここまでの成長を支えるものは、なんなのでしょう。私は、「人」だと思っています。子供たちは、家族、友達、先生、地域の方、習い事の先生など多くの人のつながりの中で失敗や成功を繰り返して、そこで学んだ全てを力に変えて新しい姿へと変わっていくのだと思います。この学校を巣立っていく子供たちには、これからどんな道に進んでいっても「人」とのつながりを大切にしたいと思っています。悩むときもあるかもしれませんが、でも大丈夫です。私自身もこれから多くの人と関わり、成長し続ける一人の大人でありたいと思います。常磐南小学校で交わった人とのつながりが、子どもたちの未来の力になることを信じています。

28	27	26	25	24	23	22	21	20	19	18	17	16	15	14	13	12	11	10	9	8	7	6	5	4	3	2	1
土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日	土	金	木	水	火	月	日
	読み聞かせ（最終） 委員会（最終）	感謝の会	力いっぱい検定		天皇誕生日			読み聞かせ クラブ（最終）				児童集会 委員会			ときなん祭（クラブ発表） 第3回学校評議員会 年度末PTA新旧役員会		建国記念の日		読書週間（二十日まで）	月曜集会 クラブ		読み聞かせ 年度末社教役員会		常磐中入学説明会	標準学力テスト	クラブ	

